

'13

前期日程

楽典問題



(教育学部)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 本冊子には3枚の答案用紙があります。
3. 問題に、落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合は、申し出てください。
4. 受験番号はすべての答案用紙の所定の欄に必ず記入してください。
5. 試験時間は50分です。
6. 下書き用紙は持ち帰ってください。

受験番号	
------	--

1. ()内にあてはまるものを記入しなさい。音名、調名等は、数字以外、すべて日本語で解答してください。また、短調は和声短音階とします。

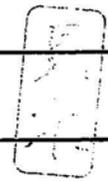
- (1) 短調のV₇の和音の第3転回形がIの和音の第1転回形に進行する場合、最低音は何度進行するか。音程をこたえなさい。()
- (2) ホ短調とハ長調と()の共通音は「イ」と「ロ」の2音しかない。
- (3) 短9度関係の2音の一方を増1度上げると、長9度あるいは()になる。この()内の音程は()と異名同音的音程である。
- (4) ハ長調と()長調と()長調の共通音は「ト」しかない。
- (5) 長調のⅢ度音の第3音を半音上げると長3和音になる。短調のⅡ₇の和音の第7音を半音下げると()になる。
- (6) ♩ = 50、12/8拍子、150小節の曲を、メトロノーム通りに演奏した場合、演奏時間は()分になる。
- (7) ロ短調音階の第Ⅵ音を導音とする短調の平行調は()である。
- (8) 「変ホ」、「へ」、「変ニ」の3音を含む調をすべて書きなさい。()

2. 楽譜Aの音程に完全4度を加えた音程の音を、楽譜Bの音の上方に書きなさい(全音符を用いること)。

解答例

得点	
----	--

受験番号	
------	--



3. 「1点二音」を

主音とする長音階を	(イ)
属音とする旋律短音階を	(ロ)
導音とする和声短音階を	(ハ)
下属音とする自然短音階を	(ニ)

の譜表に書きなさい。音階は上行形のみとします。

ただし、調号を用いずに、臨時記号で示しなさい。また、それぞれの調名を()内に日本語で記入しなさい。

(イ) ()

(ロ) ()

(ハ) ()

(ニ) ()

4. 次の旋律は何調か。調名を()内にドイツ音名で答えなさい。また、この旋律を下の譜表に、調号を用いずに、短3度上に移調しなさい。

()

(短3度上) ↓

得点	
----	--

